

飛鳥里山クラブ 自然観察サークル 11月定例会



今年初めての定例会。

コロナと雨のため4月5月6月7月そして9月10月と定例会ができませんでした。

11月12日（木）とびっきり良い天気の中でようやく定例会を開くことができました。小春日和の中、久しぶりに出会ったサークル仲間と秋真っ盛りの飛鳥の自然を楽しみました。

今日のコースは、万葉文化館周辺。万葉文化館前⇒飛鳥坐神社⇒マキト古墳⇒飛鳥資料館（昼食）⇒飛鳥資料館周辺散策⇒万葉文化館（15時頃解散）でした。

万葉文化館を皮切りに、秋色に染まった樹木を観察しながら、今日のコースを散策しました。全員マスクをして互いの間の距離を取りながらの散策でしたが、久しぶりに解放され秋を満喫し十分に心を癒すことができました。



ツツジ・カシワ・イロハモミジ・マンサク。いろいろな色と形のもみじ葉を観察しました。



またいろいろな木の実・草の実や花も観察することができました。



クロガネモチ



シラカシのドングリ



アラカシのドングリ



ソヨゴの赤い実



ロウバイの黒い実



ユズリハの実



クサギの実



タチバナの実



マテバシイのドングリ



アキニレ



アキニレの種



マユミの実



イヌタデ



ツワブキ



ヒヨドリジョウゴの実

木々の紅葉も美しかったです、草紅葉もなかなか良かったです。

っ



ヒレタゴボウの紅葉



イヌタデの群生



ショウジョウソウ (クサショウジョウ)

赤く色づいた苞葉

小春日和の11月定例会は、色々な木の実・草の実・秋の花が見えて、なかなか充実した観察会でした。